

# 日本胎盤臨床研究会

## 研究要覧

第8号(2011年)

### 【第9回研究会 講演要旨集】

〔招待講演〕 テストステロンと LOH 症候群 (加齢男性生殖腺機能低下症)

帝京大学医学部泌尿器科 主任教授 堀江 重郎 — 11 —

〔特別講演〕 プラセンタ療法：日本人が開発した「生体に備わるシステムを活用する治療法」

——知らざるを否定せず、知らざるに学ぶ

吉田クリニック 院長 吉田 健太郎 — 37 —

〔研究発表1〕 獣医領域におけるプラセンタ療法——肝疾患および創傷への応用

渡邊動物病院 院長 渡邊 正俊 — 57 —

〔研究発表2〕 プラセンタ療法——いくつかの新しい考えと試み

東京トータルライフクリニック 院長 馬淵 茂樹 — 68 —

〔研究発表3〕 精神科医から見たプラセンタ——胎盤力の応用について

クリニック釈羅 院長 中西 昭憲 — 78 —

〔研究発表4〕 脊柱管狭窄症(LSCS)に対する非観血的治療のスタンダード化を目指して

レリーブルクリニック 院長 山上 二郎 — 85 —

〔研究発表5〕 慢性病の多くはプラセンタ欠乏症候群か？

——プラセンタが体を変える、支える！

——プラセンタのパワーを考える！

清水整形外科クリニック 院長 清水 伸一 — 96 —